

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	毎月の行事や日頃のレクリエーションを一部のスタッフが取り決め遂行しているため企画に関わっていないスタッフのスキルが向上できずモチベーション低下に繋がりがねない。	全スタッフがレクリエーションの企画運営に携われるようにする。	毎月ごとに慣れているスタッフと不慣れなスタッフでレクリエーションのチームを作り、担当制にして取り組む。	6ヶ月
2	10	ホームで取り組んでいる事業や日頃の様子をお伝えできていないため、御家族様がホームでの生活状況を把握できない。	入居者の生活状況を分かるようにお伝えする。	毎月ホームの様子や行事を写真に収め、ご家族にお送りする。	3ヶ月
3	50	お金を使うことの支援は、ある程度自立している方のみ支援しているが、できそうな方への工夫がないためスタッフが代行している。	ケア次第で支払いができそうな方は、支払えるように支援する。	支払いが可能になるための工夫をする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。